

木津川上流部の「逃す・防ぐ・回復する」 ことに主眼をおいた取組を緊急的に推進



水防災意識社会
再構築ビジョン

～木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会を開催～ (第5回)

— 木津川上流河川事務所 —

2019. 5. 29

市町村、府県、ダム管理者、河川管理者等が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に実施することを目的とした「木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会 第5回協議会」を開催しました。

- 本協議会では、市町村福祉部局の協議会への参画が承認され、水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組について審議を行いました。
- また、2020年度目途に取り組むべき「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の改定を受け、取組方針を改定していくことが確認されました。

概要

【日時】：令和元年5月29日（水）15:00～
【場所】：宇陀市室生振興センター



【構成メンバー】

宇陀市長（会長）、伊賀市長（副会長）、
名張市長、津市長、曾爾村長、山添村長、
御杖村長、笠置町長、南山城村長、
三重県(伊賀建設事務所長、伊賀地域防災総合
事務所 危機管理地域統括監兼所長、津建設事
務所長、津地域防災総合事務所長)、
奈良県(奈良土木事務所長、宇陀土木事務所長)、
京都府(山城南土木事務所長)、
木津川ダム総合管理所長、津地方気象台長、
奈良地方気象台長、
木津川上流河川事務所長、紀伊山系砂防事務
所長、淀川ダム統合管理事務所長

開催概要

- 協議会への福祉部局の参画に係る協議会規約・幹事会規程の改定、緊急行動計画改定に伴う取組状況を確認し、今後対策を進めていくこととなった。
- 各構成機関における2018年度の実施内容及び2019年度の取組予定について説明が行われた。
- 警戒レベルを用いた避難情報の発令、簡易型河川監視カメラの現場実装について報告が行われた。

宇陀市長（会長）コメント

福祉部局の協議会への参画を得て、高齢者の避難行動の理解促進に向けて取り組む。
事前の備えと連携強化、住民の取組強化など、「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の改定を受け、各構成機関は減災対策をより一層推進する。



会長を務める宇陀市長



南山城村長 笠置町長 山添村長 伊賀市長（代理）



津市長（代理） 曾爾村長 名張市長（代理） 御杖村長

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所調査課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1
TEL 0595-63-1611

人々の暮らしを守り 自然を守り 川とともに生きる

木津川上流河川事務所

